

台風被害による農家へ緊急支援を

答 JAと支援にむけ協議を進めている



問 本町ではビニールやネットなど台風の被害が多くなった。次期作に向け、すでに購入し作業に取り掛かっている方も含め農家へ緊急支援できな

く。
産業振興課長 農業関係団体からハウス用のビニール、防風ネットが相当被害を受けていると聞いている。早急にJAと支援する事業提案の協議を進めている。



全壊のマンゴーハウス

問 こども誰でも通園制度の検討は

問 マンゴー農家もハウス全壊を確認した。物価高騰により修繕、新規建設には高額な費用がかかる。JAの補助に加え本町でも支援できないか。



大城 勇太 議員

善に向けた様々な取組を本町は積極的に実施している。

津嘉山北区画整理地の歩道整備を

問 本部公園線歩道の一括整備ができないか。

副町長 本部公園線歩道は完了43%、未整備57%となつていて。本年度は、津嘉山中央線交差点から津嘉山西線向け左側の歩道整備を行っていく。

て、全ての子育て家庭に対しても就労要件を問わず、時間単位で利用できる新たな通園給付が「こども誰でも通園制度」になる。

月の就労時間、妊娠、出産、病気、介護などによって優先順位が決められ通えないこどもたちがいる。助かる親もいれば、その一方で保育士の負担や、保育士不足もある。今後を見据えて、「こども誰でも通園制度」の検討、本町独自の待遇改善の復活ができるのか。

問 507号バイパスなど様々な箇所で雨天後は歩道への流水があり、コケなどができ滑りやすく危険である。事前の工事段階で対策できないか。
副町長 クニンドー横の道路は南部土木事務所へ対応を要請していく。つかざんトンネル裏の公園駐車場も流水を確認している。対策を検討し、本年度中の改善に取り組んでいく。